

お米と農業、そして人生のお話

～農水省勤務30年、お米と食の現場より～

日時：12月8日（土）18：30～ 受付 18：15

参加費：2,200円 当日 2,500円

12月2日までにお申し込みの方に、オーガニック菓子シエスタさんのお菓子を
をプレゼント

場所： プラザ大村 1F コミュニティルーム 定員 20名

主催： 九州一つの会（一次産業を応援する会です）

問い合わせ&お申込み 080-3963-9769（なるべくショートメールでお願いいたします）

講師 崎辺真由美氏 農林水産省事務官として30年勤務。

農水省在籍中から、長崎県県立大学、東京の専門学校等でお米と農業についての講義を行う。

農水省職員の中で、9年間大学からの講義のオファーがあった職員は、農水省の歴史の中でも崎辺氏が初めてだった。

2016年1月には、東京蒲田で、奇跡のリンゴ木村秋則さんと同じ舞台上、700名の前でお米についている講義を行う。木村秋則さんからも「崎辺さんの話は感動する」と感想を頂く。

平成29年農水省を退職し、自らが選んだ良質な食材の販売と、講演会活動を開始。

「農業とお米の話なのに感動する」という感想の輪が広がり、2018年は東京で5回、石川で2回、沖縄で2回、他、愛知、宮城、福井、福岡で講演を行った。



講師のブログです

講師より

今年の2月に不思議なご縁で東京で講演をしたら、あれよあれよと講演依頼が増えました。

「農業の話で感動する、と聞いて、不思議だったけど講演を聞いて、納得しました」と話しかけられたり。じぶんでも不思議です。

私は今年の3月に大村に引っ越してきて大村が大好きになりました。だから、県外でそんな感想を頂ける私の話を、大村の方にも聞いて頂きたいと、今回講演会を企画しました。

12月8日の太平洋戦争開戦の日になりました。私の話は、あの戦争と大変関係があるからです。

ぜひ、私が大好きな大好きな、大村の方にお伝えしたいと思っております。

☆崎辺真由美氏の講義を聞いた 女子学生のアンケート

「正直、お米の講義か～おもしろくなさそう、と思いましたが、面白くて90分があっというまでした」

「知らないことを知って、こんなに楽しんだ！と思えるお話でした。お米を毎日食べます」